

### 第39回長野県フィギュアスケート選手権大会

1. 主催 長野県スケート連盟
2. 主管 長野県フィギュア委員会
3. 期日 令和3年2月28日(日) 時間 参加人数により調整  
※参加人数により変更することがある
4. 会場 やまびこスケートの森
5. 競技規定 I. S. U. 及び日本スケート連盟の競技規定による
6. 競技種目 男女ともシングルスケート
7. 参加資格 長野県スケート連盟登録クラブの登録者  
クラス分け課題は別紙のとおり、
8. 表彰 (1) 選手権クラス1位の者に優勝杯、メダル及び賞状、2位から3位にメダル及び賞状、  
4位から6位に賞状を授与する  
(2) 他各クラス1位から3位に賞状及びメダル、4位から6位に賞状を授与する
9. 参加申込 日本スケート連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」<https://www.skatingjapan.jp/myac/>  
より申し込みと予定要素を入力する。
  - (1) 申込締切日 令和3年1月17日(日)
  - (2) 参加料 1人5,000円(大会当日クラブ毎にまとめて集金)
  - (3) 予定要素は2月19日までに 日本スケート連盟マイページサイトにて登録すること

## 【競技種目】

### シングル・スケート男子

クラス	参加資格		時間	課題
選手権	7級以上	2020年7月1日以前に15才に達している者	2分40秒±10秒 4分00秒±10秒	ISU シニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ジュニア選手権	5級以上	2001年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者	2分40秒±10秒 3分±30秒	ISU ジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ノービス A	4級以上 (見込み級を含む)	2007年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
ノービス B	3級以上 (見込み級を含む)	2009年7月1日～2011年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
4級クラス			3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
3級クラス			2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
2級クラス			2分±10秒	別記 1
1級クラス			1分±10秒	別記 2
初級クラス			1分±10秒	別記 3

### シングル・スケート女子

クラス	参加資格		時間	課題
選手権	7級以上	2020年7月1日以前に15才に達している者	2分40秒±10秒 4分±10秒	ISU シニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ジュニア選手権	6級以上	2001年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者	2分40秒±10秒 3分30秒±10秒	ISU ジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ノービス A	6級以上 (見込み級を含む)	2007年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
ノービス B	5級以上 (見込み級を含む)	2009年7月1日～2011年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
5級クラス			3分30秒±10秒	ISU ジュニア課題 フリー・スケート
4級クラス			3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
3級クラス			2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
2級クラス			2分±10秒	別記 4
1級クラス			1分±10秒	別記 5
初級クラス			1分±10秒	別記 6

※1 選手権、ジュニア選手権のフリー・スケートはショート・プログラムの上位24名で行う

## 競技課題の内容

【別記 1】 2級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 2 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった 2 種類を 2 個 (レベルは認定)

1 つは1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上)

1 つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記 2】 1級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル B で評価をする。

シークエンスの長さは 1/2 以上で認定する。

【別記 3】 初級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.2(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

**【別記 4】** 2級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを2回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベル1で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シーケンス

**【別記 5】** 1級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベルBで評価をする。

シーケンスの長さは1/2以上で認定をする。

**【別記 6】** 初級以下クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.2(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

## 競技課題の内容

### シングル・スケートティング

#### 【フリー・スケートティングの減点について】

- ①転倒は1回につき 1.0 減点される。但し、ノービス課題は 0.5、2 級以下のクラスの減点は 0.2 点とする。
- ②滑走時間の過不足は規定時間の過不足 5 秒ごとに 1.0 が減点される。

#### その他

- ※1 規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。  
(2 級以下クラス)
- ※2 スピンと認められるには 3 回転以上が必要、3 回転未満は無価値となる。
- ※3 ジャンプでは必要回転数に 1/4 回転よりは大きいのが、1/2 回転未満の場合は Under-rotated “<”、1/2 回転以上の場合 Downgraded “<<”となる。
- ※4 シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツジャンプとは異なる)
- ※5 プログラム・コンポーネンツの係数(ノービスクラス)  
男子は 2.0、女子 1.6
- ※6 初級・1 級・2 級クラスにおいては、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOE の値ではない)に対する 1.1 倍は考慮しない。
- ※7 シングル・スケートティングのショート・プログラムにおいて、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOE の値ではない)は特別に 1.1 倍される。

#### 日本スケート連盟ノービス競技会における演技中断の減点

ISU コミュニケーション第1817 号(演技の中断)の発表を受け、日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点を以下のようにする。

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。

例えば 11秒～20秒 0.5    21秒～30秒 1.0

競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合

上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.5を減点する。

#### 2級以下ロークラスにおける演技中断の減点

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.2 を減点する。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し1.0 を減点する。

採点システムにおいては転倒減点を使用して成績処理をします。